

目次

議長新年のあいさつ……………	1
新春を迎えて各会派の抱負…	2～4
概要……………	5
代表・一般質問……………	6～11
委員会の活動記録……………	12・13
審議結果、請願……………	14・15
意見書、お知らせ……………	16

No.236

2023年(令和5年)1月1日

令和4年第4回定例会

令和4年11月24日～12月2日

みなと 区議会だより

令和5年 議長新年のあいさつ

明けましておめでとうございます。

区民の皆様におかれましては、輝かしい新年を健やかに迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

年頭に当たり、港区議会を代表して、ご挨拶を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により中止していた「みなと区民まつり」が4年ぶりに開催され、「MINATOシティハーフマラソン」が3年ぶりに実施されるなど、多くの方が待ち望んでいた地域の行事やイベントが徐々に復活し、明るい兆しが見えてきました。

その一方、ウクライナ情勢や円安、物価の高騰、電力需給のひっ迫などが、区民生活や地域経済に深刻な影響を与えています。

こうした中、港区議会では、区民の生命と暮らしを守るとともに、地域経済活動の正常化に向けて、活発な議論と政策提言を行ってまいりました。

昨年は、東京2020大会を契機に高まったスポーツや文化振興、国際交流などの取組を継続し発展させるため、東京2020大

会レガシー特別委員会を設置しました。また、議会でのICTの活用を進め、災害等で委員が参集困難な場合もオンラインで委員会を開会できるよう、港区議会委員会条例を改正しました。

そして、本年4月には、個人情報の適正な取扱いを定めた「港区議会の個人情報の保護に関する条例」が施行されます。

社会は今、少子高齢化やデジタル化など大きな変革期にあり、感染症や地球温暖化などの問題も抱えています。私たち区議会議員は、これからも区民の皆様との対話を大切に、区民一人ひとりに寄り添い、その思いを区政に届けてまいります。区民の誰もが安全・安心・快適に自分らしく暮らせる環境を整備するとともに、次世代を担う子どもたちが夢や希望を持って成長することができる港区を実現するため、力を尽くしてまいります。

区民の皆様にとりまして、この一年が希望に満ちた素晴らしい年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



港区議会議長
ゆうき くみこ



港区議会
〒105-8511 港区芝公園1-5-25
電話03-3578-2920 FAX 03-3578-2932

○ホームページ

<https://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

○フェイスブック

<https://www.facebook.com/minatokugikai/>



表紙をあなたの写真で飾りませんか？

【写真のテーマ】

私が好きな港区の風景

(発行月の季節にあった風景)

詳しい応募方法は、お問い合わせください。

問い合わせ

区議会事務局議会広報担当 電話 03-3578-2920



新春を迎えて 各会派の抱負

●● 自民党議員団 ●●

輝かしい新年をお迎えのこと、謹んでお慶び申し上げます。日頃より、私たち自民党議員団に対するご厚情を賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の世界的拡大からまもなく3年が経過しようとしています。医療従事者の方々はもとより、現場そして裏方として区民生活を支え、社会機能の維持にご尽力いただきましたすべての方々に深く感謝申し上げます。

コロナ禍やウクライナ情勢による区民生活へ大きな影響を受けた皆様へ迅速な支援を、そして円安や物価高騰による更なる衝撃に追加支援の手を差し伸べる取り組みの必要性を改めて認識しております。様々な施策が着実に進展しており、一日も早くお届けできるよう、これまで以上に取り組みます。

厳しい状況の中、区民の皆様からは、これまで以上に多くのご意見をいただいております。社会情勢の急

激な変化やニーズの多様化もありますが、ご意見に耳を傾け、向き合い、皆様の区民生活の向上に資する政策の実現に繋げてまいります。

代々港区に居を構える皆様、港区に移り住まれた皆様、そして港区で生まれ育つ次世代の子どもたちのため、あらゆる立場の区民に目の行き届く区政運営、そして安心して暮らし続けられる港区の実現に向け、執行機関と連携し区政課題の解決に向け全力を尽くしていく所存です。

私たち自民党議員団の一人ひとりが地域、諸団体、そして区民お一人おひとりの声や想いを真摯に受け止め、区政に反映させるべく、地域に根ざした責任ある区議会第一会派として取り組んでいきます。

本年が区民の皆様にとりまして明るく希望に満ちた一年となりますよう、心からご祈念申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



黒崎 ゆういち



小倉 りえこ



やなぎわ な紀



鈴木 たかや



土屋 準



ゆうき くみこ



二島 豊司



池田 こうじ



清原 和幸



うかい 雅彦



井筒 宣弘

●●● みなと政策会議 ●●●

新年明けましておめでとうございます。日頃から私たちの会派に温かいご支援・ご意見をいただき、心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルスは、昨年も私たちの生活に多くの困難をもたらしました。ウクライナ情勢は予断を許さず、世界が不安定さを増す中で、経済も悪化。昨今の物価高は家計を圧迫しています。私たちみなと政策会議は、皆さまの生活を少しでも下支えし、前向きに歩めるようにするための政策を提案し、実現につなげてまいります。区民の皆さまの声を区政に反映し、福祉の向上はもとより、若者や子どもに希望の持てる未来を残すための提案を、一つでも多く実現していく所存です。

さて、コロナ禍に際し、区ではこれまで、保健所機能の充実、中小企業融資あっせんの拡充、住民税非課税世帯や子育て世帯への区内共通商品券の給付、プレミアム付き区内共通商品券の発行、小・中学校でのオンライン授業の充実、飲食店等への支援など多くの独自の取組を行ってきました。昨年の区財政を見ると、特別区民税収入は増し、磐石な財政基盤を有しています。私たちは、今後も困っている方へのきめ細かい支援や、未来につながる有意義な投資を行うべきだと考えており、引き続き積極的に提案を行ってまいります。

私たちは改革・オープン・現場主義を掲げ、それぞれ

が活動し、ご相談を受ける中で見出した数多くの課題を日々議会で取り上げ、提案しています。本年も皆様の課題に寄り添い、解決に向け全力で取り組みますので、皆様のお声や温かいご支援を寄せていただければ幸いです。本年もどうぞ宜しくお願い致します。



石渡 ゆきこ



榎本 あゆみ



山野井 つよし



兵藤 ゆうこ



横尾 俊成



清家 あい



杉浦 のりお



なかまえ 由紀



阿部 浩子



七戸 じゅん

●●● 都民ファーストの会 ●●●

子育てしやすい港区を目指し今年も取り組んで参ります。

琴尾 みさと



●●● 街づくりミナト ●●●

区政に共感し愛着と誇りを持てる街づくりを進めます。

玉木 まこと



●●● スマイル党 ●●●

港区民の皆様がスマイルあふれる1年となりますように。

マック 赤坂



新春を迎えて 各会派の抱負 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

●● 公明党議員団 ●●

謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、皆さまには日頃より温かくも力強いご支援を賜り、心より感謝と御礼を申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、社会経済活動を維持しながら、感染拡大防止に努める状況でありました。

区では三田図書館や産業振興センターなどの複合施

設が入る「札の辻スクエア」の開館、「港区福祉総合窓口」の設置などがされました。私たち公明党議員団はウィズコロナ・ポストコロナでの社会体制の構築を見据え、変化への対応、支援に努め、区民の皆さまに安心して頂ける港区となるよう力を尽くしてまいります。

皆さまにとりましても幸多き一年となりますことを心から
お祈り申し上げます。



杉本 とよひろ

●● 共産党議員団 ●●

あけましておめでとうございます。共産党議員団は、みなさんの要求実現に全力で取り組み、補聴器購入費助成、EV用防災チェア支給、全幼稚園・小学校へのボールダリング設置、高校生まで医療費無料（4月）など、様々な要求を実現してきました。みなさんの強い願いである学校給食費無償化の早期実現をめざします。今年は区議選です。区民の声が生きる区政とするよう頑張ります。



風見 利男

●● 虚偽報道に負けない会 ●●

旧年の虚偽拡散は残念でした。本年は宜しくお願いします。



●●日本維新の会●●

本年も掲げた政策実現に向けて全力で取り組みます。



会議日程

令和4年第4回定例会 会議日程

11月24日… 議会運営委員会・本会議
会期決定 諸報告
代表・一般質問4名
25日… 本会議・議会運営委員会
代表・一般質問7名
議案等付託
28日… 4常任委員会
議案・請願等の審査
29日… 建設常任委員会
議案等の審査
30日… 総務・保健福祉常任委員会
請願等の審査

12月2日… 議会運営委員会・本会議
時間延長
4常任・5特別委員会
委員長報告・中間報告等
議会運営委員会・本会議
議案等の議決

定例会の概要

令和4年第4回定例会は、11月24日から12月2日までの9日間にわたって開会しました。開会に当たっては、引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染防止に努めながら行いました。

11月24日、25日は、計11名の議員から区長、教育長及び議長に対して、代表・一般質問を行いました。

区長から提出された案件を審議した結果、条例の制定・改正・補正予算など37件を原案のとおり可決・承認し、人事案件は、2名の名誉区民の選定について同意しました。

皆さんから提出された請願は、1件を採択、2件を不採択、16件を継続審査としました。

議員提出による案件は、意見書1件ほか、「港区議会の個人情報の保護に関する条例」を可決しました。



「港区議会の個人情報の保護に関する条例」を議員立案で議決

「個人情報の保護に関する法律」の一部改正を踏まえ、港区議会においても個人情報の保護に関する規定を明確にし、適正な運営を図るため、新たに条例を制定しました。

主な内容

- 対象の個人情報は、区議会事務局の職員が職務上作成又は取得したものとし、必要な範囲を超えて保有してはならない保有の制限、本人の同意がある場合などを除き、利用目的以外の利用・提供の制限を設ける。
- 開示請求に係る手続き、開示決定等の期限を定めるとともに、開示請求者本人の生命や財産を害するおそれがあるものや、情報提供者との信頼関係を損なうと認められるなどの情報は、開示しないこととする「不開示情報」を規定する。開示請求に係る手数料は無料とする。
- 開示・訂正等に係る決定、開示請求等に係る不作為について審査請求があった場合は、港区情報公開・個人情報保護審査会に諮問することができ、個人情報の適正な取扱いを確保するため専門的な意見を聴く必要があるときは、港区情報公開・個人情報保護運営審議会に諮問することができる規定を定める。
- 区議会事務局の職員等が本条例に反した場合の罰則規定を定める。
- 条例の施行日は、令和5年4月1日。

代表・一般質問

11月24・25日

※代表・一般質問は要約して掲載しています。詳しくは、右の二次元コードを読み取り「動画配信」をご覧ください。



自民党議員団

区政運営について

Q. 人口増加に対応した区政運営について

A. 人口動向を的確に捉え、いかなる行政需要にも対応した区政運営を推進する。

Q. 地方支援について

A. 一過性ではない継続性、拡張性ある取組を推進することで、全国各地の支援につなげていく。

Q. 部門を超えた事業連携の強化について

A. 令和5年度予算では、子育て支援策の強化をはじめ、区政の課題解決に向け組織の強みを発揮していく。

Q. 各種手続に関する手数料減免期間の延長について

A. 新型コロナウイルス感染症に加え、物価高騰等も区民生活に広く影響を及ぼしていることから、減免期間の検討をしている。

高輪ゲートウェイ駅周辺について

Q. エリアマネジメントについて

A. 地域と連携したにぎわい創出イベントや、住民・企業の清掃活動等がより一層促進されるよう、組織活動を支援する。



Q. 帰宅困難者対策について

A. 品川駅や田町駅周辺地域とも連携

が進むよう、事業者等を適切に指導・誘導し、必要な支援に取り組む。

Q. 企業の協力を得た避難所設置について

A. 区民避難所への避難者が増加し、受け入れきれない場合の補完避難所として、民間企業等にスペース提供等の協力要請をしている。今後も確保を求めている。

マイナンバーカードについて

Q. 普及について

A. 港区は、人口20万人以上の自治体では、全国2位の交付率を維持している。国の動向にも注視し、情報収集に努める。

広告収入について

Q. バスの広告収入について

A. ちいばす、お台場レインボーバスにおいて、広告収入の拡大は安定した運行のためにも有効と考える。広告掲載に必要な協議が進むよう支援する。



新型コロナウイルス感染症について

Q. 第8波への備えについて

A. 季節性インフルエンザとの同時流行に備え、情報周知を積極的に行っている。東京都や地域医療機関と連携し、医療提供体制の整備を一層推進していく。

帯状疱疹ワクチンについて

Q. 任意接種助成について

A. 費用一部助成を令和5年1月から開始する。効果や安全性等を区ホームページやSNSで周知していく。

子どもたちへの支援について

Q. 高輪森の公園でのプレーパークについて

A. 泥んこ遊びの専用場所を設け、石が含まれていない土に入れ替えて、いつでも安心して遊べるように整備する。

Q. 運動機会の創出について

A. 学校施設の更なる活用、多種目利用や近隣への影響を最小限に抑える設備導入、区内企業や大学等との連携による場の確保など、積極的に取り組む。



Q. 子どもへの直接的支援の拡充について

A. 区立学校で学ぶ子どもたちの質の高い学びを保障する支援策を講じることが、区立学校の魅力を一層向上させ、成長に大きく寄与するものとする。拡充について検討を進めている。

分譲マンションについて

Q. 耐震化支援について

A. 令和8年度末における住宅耐震化率を95%とする目標を掲げ、これまで62棟について耐震診断や改修工事の実施につなげた。

居住支援について

Q. 居住継続の制度について

A. 令和5年度の住宅基本計画改定に向け、区の住宅施策の課題や安心して住み続けられる街づくり等について、学識経験者や民間事業者の意見を含め検討している。

区政情報の提供について

Q. 高齢者に向けた支援について

- A. 今後もインターネット等の情報を受け取れるよう、デジタル活用支援員などを通じて、高齢者に寄り添った情報発信と支援の充実に努める。



産業支援について

Q. 区内飲食店への支援について

- A. 「みな得ポイント還元キャンペーン」、「みな得レシートキャンペーン」プレミアム付き区内共通商品券、子育て応援商品券など、飲食店や小売店をはじめとする区内店舗での消費拡大に取り組む。

Q. 区内店舗への商品券事業の周知について

- A. 区内共通商品券の取扱い、商店会に加盟することの大きなメリットであり、商店会加盟促進にも効果があるものと捉えている。この機を逃すことなく、より魅力的な商店街を形成できるよう、関係各所と協力して取り組む。

羽田空港について

Q. 機能強化について

- A. 引き続き、国に対し地方空港の更なる活用を強く求めていく。

町会・自治会連合会について

Q. 設立について

- A. これまでの意見交換会などからの要望を踏まえ、港区ならではの町会・自治会連合会の早期の設立に向けて、区が主体的に取り組む。

区のDX推進について

Q. 補助金等に関する情報の可視化について

- A. 利用者が自分に合った補助金等の情報を検索し活用できるよう、より一層の可視化と一元化を図る。

3歳児健診について

Q. 受診率向上について

- A. 受診しやすい環境づくり、電話、手紙や訪問等による未受診者への勧奨に取り組むとともに、保育園等を通じて、啓発リーフレットを配布するなど、積極的に行っていく。

介護人材について

Q. 独自支援の整備について

- A. 初任者研修の受講を一層支援できるよう、実態に即した助成上限額に見直すなど、介護現場のニーズを踏まえた支援策を検討している。

相談事業について

Q. 匿名による相談対応について

- A. 本人確認を理由に相談をためらうことがないように、匿名でも安心して相談できることを周知していく。

Q. 区立小・中学生向けのタブレット端末活用について

- A. 令和4年12月から「みなと子ども相談ねっと」につながる仕組みを整える。匿名性が担保されることを各学校を通して案内する。



消防団の訓練場所について

Q. 場所の確保について

- A. 東京都知事との意見交換で、都心の消防団が抱える実態を伝え、都所有地の確保などについて強く要望した。

学校教育について

Q. 公立中学校の魅力ある部活動について

- A. 令和5年度から段階的に休日、平日を問わず、部活動の運営主体を専門的な技術を持った指導員に移行する環境を整えていく予定。

アクアフィールド芝公園について

Q. 人工芝の入れ替えについて

- A. 利用者アンケートで約8割が新たなタイプの人工芝導入を希望していることもあり、令和5年4月のフットサル場再開時から、劣化が著しい一面に新たな人工芝を設置予定。

AEDについて

Q. 設置拡大について

- A. 設置場所の選定、訓練や講習による人材育成等、設置から継続的な管理まで総合的に支援する仕組みを整備する。



港区国際交流協会について

Q. 支援について

- A. 専門性を生かした多文化共生社会の取組が充実するよう、自主性と主体性を尊重した支援に取り組む。

港区シルバー人材センターについて

Q. 現状と今後の支援について

- A. 庁内でも多くの部門でセンターの活用可能な業務があると判明した。積極的な情報交換を行い、会員の就労機会の確保に向け支援していく。

みなと政策会議

DXについて

Q. マイナンバー制度による公金受取口座の活用と取組は

- A. 国の本格運用開始に合わせ令和5年1月に児童手当など3事務から利用を開始する。

Q. DX推進とともに総合支所制度の在り方の見直しを

- A. 各部門のデジタル化を一体的・横

断的に牽引する部長級の専管組織を整備し、デジタルを駆使した新たな区役所改革を実行していく。

Q. 東京都や他区との連携は

- A. 広域導入でメリットが期待できるシステムについて、共同化も視野に入れ、推進する。

みなと保健所の体制について

Q. 新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行への対応は

- A. 港区医師会等とオンラインで情報交換を定期的に行うなど、対応力を高めている。

少子化対策について

Q. 原因分析と対策は

- A. 転出や新型コロナウイルス感染症への不安で、妊娠を控える動きが高まった影響と分析。区独自の質の高い子育て支援に取り組んでいく。

Q. 今後の保育政策は

- A. 就学前児童全世帯対象調査の結果を生かした新たな施策を展開し、保育サービスの充実を図っていく。

Q. 学童クラブへのケータリング弁当導入を

- A. 保護者が事業者を選択しやすいよう地域の飲食店に取組を紹介するなど積極的に支援していく。



学童クラブのケータリング弁当

Q. ひとり親ホームヘルプサービスを高校生まで拡大を

- A. ヤングケアラー実態調査の結果を踏まえ、総合的に検討していく。

Q. 重度障害児のいるひとり親家庭への支援は

- A. 児童が病気などの際に必要な支援の把握に努め、令和4年10月から開始した日中一時居場所提供事業の拡充で、保護者の就労を支援していく。

Q. 身近な子育て支援施設に心理士の配置を

- A. 心理士の配置を含め、子どもと家庭を見守る支援体制の強化を検討していく。

区立幼稚園事業拡大について

Q. サポート保育など充実を

- A. 令和5年度から全園で子育てサポート保育時間を延長し、一部の園で夏季休業中などの一時預かり事業を試行実施の方向で調整。12月から麻布幼稚園で保護者が注文した弁当の提供を試行開始する。

障害児支援について

Q. 元麻布保育園の療育の充実を

- A. 児童発達支援センターとの連携を強化していく。併用通所にも取り組む。

Q. 送迎車両について

- A. 保護者同乗は必要と考える。看護師の同乗については今後の課題とする。

Q. 区立放課後等デイサービスの増設と拡充を

- A. 区の「くらしと健康の調査」の結果や保護者からのニーズをもとに、民間の活用を含めた対応策を検討し、必要なサービスを提供していく。

Q. 発達支援コンシェルジュの設置を

- A. 事業所連絡会を活用して、適切なサービスにつなげるネットワークを構築し、コンシェルジュ機能を強化していく。

思春期の子ども支援について

Q. 安心して過ごせる「第3の居場所」づくりを

- A. 令和5年3月に高校生世代の実態調査を行い、必要な支援を把握していく。

Q. 思春期の子の親のためのペアレントング講座を

- A. 高校生世代の実態調査で保護者ニーズも把握し、支援の充実に取り組んでいく。

学校教育について

Q. 子ども一人ひとりに寄り添う教育を

- A. 令和4年度からモデル校で実施している小学校教科担任制の本格実施に向けた検討を進め、一人ひとりに寄り添う教育の充実に努める。

Q. 学校支援の充実を

- A. 特別な支援を要する子どもたちへの人的支援や、部活動の外部委託などを更に進める。

Q. 今後の特別支援教育に対する考え方は

- A. 特別な支援を要する子どもの就学から就労までを見据え、社会的自立に必要な様々な力を身につけることができる取組を一層推進していく。

更年期障害研修について

Q. 管理職に対する更年期障害研修を

- A. 毎年実施している管理職研修に更年期障害に関する内容を追加することなどを検討。

高齢者の住宅確保について

Q. 高齢者の住宅確保支援を

- A. 高齢者民間賃貸住宅入居支援事業では、協力不動産店にヒアリングを行い、改善に向け検討をする。

高齢者福祉施設の定期借地契約の民設民営方式について

Q. 見直すべきではないか

- A. 財政的負担、整備期間などの観点から比較検証の上、最適な手法を決定している。

防災について

Q. Jアラートへの対応は

- A. 区ホームページで国や東京都の情報を確認できるよう、リンクを設定した。

Q. 警察との一層の連携を

- A. 区と各警察署が連携し、確実な連絡体制を確保する。

運動場やドッグランの場所の確保について

Q. 場所の確保を

- A. 区内用地の状況を把握するとともに、民間開発の手法による施設整備なども含め、積極的な用地確保に努める。

ちいばすの路線拡充について

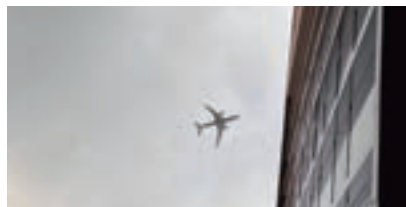
Q. ちいばすの路線拡充を

- A. 利用者の利便性向上に努めるとともに、ラッピング広告など財源確保に努める。

羽田空港新ルートについて

Q. 国土交通省への説明会開催要請を

A. 早期の対応を繰り返し求め、国からは検討する必要があるとの考えが示されているが、具体化に至っていない。早期開催を強く求めている。



神宮外苑再開発について

Q. 銀杏並木の調査報告は

A. 銀杏並木の根の調査について、令和4年末から令和5年の春にかけて行い、ホームページ上で公表すると聞いている。

Q. 銀杏並木の名勝指定を

A. 広域的な名勝指定の観点を含め、新宿区や東京都と意見交換を続けていく。



神宮外苑の銀杏並木

風の評価について

Q. 区としてより正確な調査方法を導入すべき

A. 民間の気象会社が保有する、より精緻な風のデータの活用などについて検討するなど、風洞実験^{*1}の精度を高めていく。

(仮称)文化芸術ホールの開館に向けた今後の取組について

Q. (仮称)文化芸術ホールの開館に向けた区の見解は

A. 国内外の事例を参考にすると共に、多様な主体と協働して、区民の参加を促していく。



ロームシアター京都

脱炭素先行地域について

Q. 脱炭素先行地域の認定に向けた取組について

A. 広域的な再生可能エネルギーの導入や多様な地域資源を有効活用したまちの活力創出などが求められるため、引き続き、魅力あるまちづくりや地域の課題解決を図ることを踏まえて取り組んでいく。

動物愛護施策の更なる推進について

Q. 譲渡活動における行政とボランティアの連携について

A. ボランティアと意見交換を行いながら、連携や協力体制を強化していく。

带状疱疹ワクチン任意接種助成事業について

Q. ワクチン助成に向けた見解について

A. 区民の健康増進や経済的負担の軽減につながるため令和5年1月から実施することとする。



公明党議員団

財政運営の方向性について

Q. 中長期的な視点で今後どのような財政運営を行うのか

A. 質の高いサービスを可能とする財政運営を行っていく。

ワクチン接種の促進強化について

Q. 早期に接種するよう、促進強化に向けた区の取組

A. こまめな情報発信とハガキによる接種勧奨を促していく。

新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行について

Q. 同時流行への備えに万全を期していくための対策は

A. 東京都や医療機関と連携し、地域医療連携体制の整備を推進。

0～2歳の子育て支援の充実について

Q. 「伴走型相談支援」の趣旨を生かした取組について

A. 安心して産み育てられるよう、伴走型の相談支援を充実。

地区防災計画策定の推進について

Q. 地区に応じた住民主体の地区防災計画策定の推進を

A. 港区地域防災計画等との調整を行い、支援に努めていく。

関係機関と連携した効果的な防災訓練の実施について

Q. 今後の実施について

A. 現在警察や東京都港区警察歯科医師会との身元確認訓練の実施を予定。

戸建て住宅の耐震化について

Q. 耐震診断の啓発と結果を踏まえた具体的な支援を

A. 課題を聞き取り助言ができる相談体制を構築していく。

マイナ保険証について

Q. 意思判断能力が衰えた方や、障がい者等のマイナンバーカード取得の詳細を広報すべき

A. 区ホームページやマイナンバーカードガイドブックに掲載する。

Q. マイナ保険証の活用を踏まえ、対応方針の早期決定を国に求めている

A. 国に要望し、方針が決定次第、速やかに周知する。

障がい者マークについて

Q. 障がい者マークを活用し、支援方法などについてハンドブックで周知を

A. 視覚的にイメージしやすいマークを活用し、周知する。



^{*1} 風洞実験：空気の流れを室内に作り、物体の周りの空気の流れ方を見るほか、表面の圧力分布や風速の分布を調査し、空力特性を向上させるために行う実験のこと。

10代の性に関する相談窓口の設置について

- Q. 性の多様性など性の揺らぎに悩む10代の相談窓口を設置すべき
- A. 「みなと子ども相談ねっと」で相談できることを周知する。



グリーンウォッシュ*²について

- Q. 賢くエコに取り組めるよう啓発すべき
- A. 実態を伴わない環境配慮の取組の意識啓発に努める。

みなとたばこ規則の運用について

- Q. 教育施設などに流れるたばこの煙へ積極的な働きかけを
- A. 庁内部署が連携し、受動喫煙対策を積極的に推進する。

旧三田図書館用地の本格活用について

- Q. 本格活用に向け、どのように活用方針を定めていくのか
- A. 地域の課題を確認し、区民の皆さんの意見を伺っていく。

三田いきいきプラザの改善について

- Q. 通信環境や空調設備を整えるなどの改善を
- A. 令和6年度予定の改修時等に、快適な施設にしていく。

ういケアみなとの男性がん患者利用を増やす取組について

- Q. 男性に特化した取組を
- A. 男性がん患者も利用しやすい環境づくりに取り組む。

札の辻スクエア駐輪場について

- Q. 平置き満車の状況改善を
- A. 機械式駐輪場へ電動アシスト自転車を入庫できるよう改善に取り組む。

在宅子育て家庭への相談支援について

- Q. 特に0～2歳児の在宅子育て家庭へ支援を強化すべき
- A. 一時預かり事業拡充など、更なる支援策充実に取り組む。



区民向け住宅の利便性向上について

- Q. 機械式駐車場の車高制限緩和や高速インターネットを
- A. 今後も検討する。

共産党議員団

区民のくらし応援について

- Q. 住民税均等割のみ課税世帯に区独自の支援金の支給を
- A. 家計急変世帯に該当すれば、緊急支援給付金の支給対象としているため考えていない。

気候非常事態宣言について

- Q. 2050年では遅すぎる。直ちに気候非常事態宣言を
- A. 2050年までに温室効果ガス実質ゼロの達成を表明した。

都心低空飛行の中止について

- Q. 共産党区議団の区民アンケートに「中止」が61%、「賛成」が8%と怒りの声。行政・議会・請願者で国土交通省に住民説明会の開催を要請すること
- A. 三者での要請については、区議会と相談する。



11月26日に行われた撤回パレード

区民健診に聴力検査の実施を

- Q. 医師会からの要望に応じて区民健診に聴力検査を導入すること
- A. 多角的な視点で課題の対応について意見交換している。

保育士の配置基準の改善を

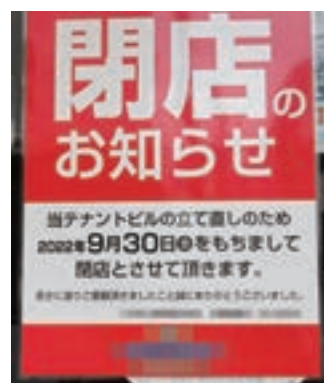
- Q. 4、5歳児30:1は74年間放置。アンケートで保育士の8割が「子どもの命を守れない」と回答。区独自で改善を
- A. 区独自に1歳児を5:1、延長保育を手厚くしている。

保育園給食費ゼロの実現を

- Q. 東京23区中19区は公費負担。徴収している4区のトップを切って保育園給食費ゼロを実現すること
- A. 在宅子育て世帯の負担との公平性に配慮し、給食費については保護者の負担とする。

移動スーパーの誘致について

- Q. 港区民の多くは「買いもの難民」。必要な地域に移動スーパーの誘致を進めること
- A. 各地区総合支所が中心となって、移動販売など地域のニーズに合った買い物支援を検討する。



学校給食費の無償化について

- Q. 東京都内では1町4村が給食費を無償にし、令和5年4月に葛飾区が無償化に踏み出す。区として学校給食費は無償化に
- A. 学校給食法において保護者負担とされている。国の責任で学校給食費の無償化を実施するよう要望していく。

高輪築堤の完全保存と公開を

- Q. シンポジウムで谷川講師は「築堤の現地保存を考慮した開発計画を要望している」と述べた。関係機関と共同して「JR東日本に「5・6街区の完全保存・公開」を要請すること
- A. JR東日本への5・6街区の完全保存・公開の要請は予定していない。

都民ファーストの会

タブレット端末を活用した子どもたちの不安や悩みに寄り添った対応について

- Q. タブレット端末を活用した、子ども相談窓口について
- A. 令和4年12月から、子どもたちの不安や悩みに寄り添うため、子ども家庭支援センターと連携し、タブレット端末から匿名で「みなと子ども相談ねっと」につながることをできるようにする予定。



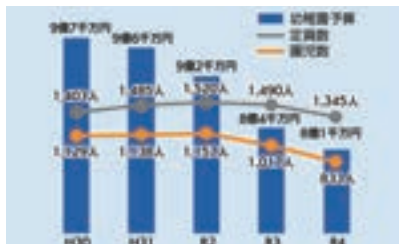
街づくりミナト

マンションのバリアフリー化について

- Q. 共同住宅バリアフリー化支援事業の令和3年度助成交付件数は0件であり、制度内容を見直すべきでは
- A. 高齢者の転倒予防や介護者の負担軽減が目的であり、助成対象要件は適正である。今後、港区分譲マンションセミナーで管理組合に制度を周知し、更なるバリアフリー化に取り組む。

区立幼稚園の園児確保策について

- Q. アンケート調査結果を踏まえた新たな魅力向上策や改善等の検討状況は
- A. 保育時間延長やカリキュラム充実の要望を受けて、令和5年度は子育てサポート保育の時間延長やネイティブ・ティーチャーによる英語活動の拡大等を具体的に検討する。



区立幼稚園の予算と園児の関係

虚偽報道に負けない会

広聴システムにおける匿名意見の取扱いについて

- Q. 酷い虚偽報道がなされた前回同様、今回報道も事実と大いに異なる。登場人物、関係者の社会的背景、違法斡旋を疑われた人的関係、発言者の混同等、全体的な状況やニュアンスが事実を反映していない。捜査や報道の批判を繰り返してきた私への意趣返しであり、私を特定のイメージに仕立て上げ、社会的経歴を貶めようとしている。私の事案に限らず、誤情報を真に受けた方による匿名意見が広聴システムに寄せられる事は多々ある。匿名だと後日明らかになった事実を伝えられず一方通行だ。匿名意見は実名意見と同等に扱うべきではない。
- A. 「港区区民の声への対応に関する要綱」に基づき適正な取り扱いに努める。



区議会はどうなっても傍聴できます

本会議場の傍聴席にはモニターを設置し、議員の代表・一般質問と区長の所信表明時には手話通訳及び字幕もご覧いただけます。

また、本会議、予算特別委員会及び決算特別委員会の様子は、各総合支所にあるデジタルサイネージ、区議会ホームページの「動画配信」からもご覧いただけます。

会議の開会予定については、区議会ホームページやポスター等でご案内いたします。

【問い合わせ】

区議会事務局議事係

電話 03-3578-2915

【各会派の連絡先】

不在の場合は、区議会事務局へ
電話 03-3578-2911

自民党議員団

電話 03-3578-2927
FAX 03-3578-2909

みなと政策会議

電話 03-3578-2938
FAX 03-3578-2949

公明党議員団

電話 03-3578-2935
FAX 03-3578-2937

共産党議員団

電話 03-3578-2945
FAX 03-3578-2947

都民ファーストの会

電話 03-3578-2922
FAX 03-3578-2936

街づくりミナト

電話 03-3578-2948
FAX 03-3578-2854

スマイル党

電話 03-3578-2914

虚偽報道に負けない会

電話 03-3578-2961
FAX 03-3578-2936

日本維新の会

電話 03-3578-3233
FAX 03-3578-2936

常任委員会の活動記録



※議案は概要のみ掲載しています。
詳しくは、左の二次元コードを
読み取り「議案」をご覧ください。

●議案名、概要

○主な質疑

総務

●区長報告第17号 専決処分について（港区立赤羽小学校新築工事請負契約の変更）
令和2年3月9日に議決した「港区立赤羽小学校新築工事請負契約」について、契約金額43億4,471万4千円を7,283万4,410円増額し、44億1,754万8,410円に変更する

●区長報告第18号 専決処分について（港区立赤羽小学校新築に伴う電気設備工事請負契約の変更）
令和2年3月9日に議決した「港区立赤羽小学校新築に伴う電気設備工事請負契約」について、契約金額4億1,030万円を1,979万6,370円増額し、4億3,009万6,370円に変更する

●区長報告第19号 専決処分について（港区立赤羽小学校新築に伴う機械設備工事請負契約の変更）
令和2年3月9日に議決した「港区立赤羽小学校新築に伴う機械設備工事請負契約」について、契約金額9億1,258万2千円を3,022万3,050円増額し、9億4,280万5,050円に変更する

●区長報告第20号 専決処分について（港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高浜等新築工事請負契約の変更）
令和2年7月3日に議決した「港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高浜等新築工事請負契約」について、契約金額49億9,660万7千円を1億5,945万5,230円増額し、51億5,606万2,230円に変更する

●区長報告第21号 専決処分について（港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高浜等新築に伴う電気設備工事請負契約の変更）
令和2年7月3日に議決した「港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高浜等新築に伴う電気設備工事請負契約」について、契約金額6億6,412万5千円を3,254万2,125円増額し、6億9,666万7,125円に変更する

●区長報告第22号 専決処分について（港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高浜等新築に伴う機械設備工事請負契約の変更）
令和2年7月3日に議決した「港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高浜等新築に伴う機械設備工事請負契約」について、契約金額6億8,752万2千円を2,471万6,780円増額し、7億1,223万8,780円に変更する

●区長報告第23号 専決処分について（（仮称）港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備工事請負契約の変更）
令和3年6月18日に議決した「（仮称）港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備工事請負契約」について、契約金額11億3,000万8千円を1,661万8,140円増額し、11億4,662万6,140円に変更する

●区長報告第24号 専決処分について（（仮称）港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備に伴う電気設備工事請負契約の変更）
令和3年6月18日に議決した「（仮称）港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備に伴う電気設備工事請負契約」について、契約金額2億1,777万8千円を831万8,373円増額し、2億2,609万6,373円に変更する

●区長報告第25号 専決処分について（（仮称）港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備に伴う機械設備工事請負契約の変更）
令和3年6月18日に議決した「（仮称）港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備に伴う機械設備工事請負契約」について、契約金額2億1,018万8千円を396万6,050円増額し、2億1,415万4,050円に変更する

○インプレスライド条項の基準日

○インプレスライド条項を適用する回数制限

●区長報告第26号 専決処分について（麻布十番一・二丁目道路整備工事（II期）請負契約の変更）
令和4年3月15日に議決した「麻布十番一・二丁目道路整備工事（II期）請負契約」について、契約金額2億8,490万円を291万2,800円増額し、2億8,781万2,800円に変更する

●区長報告第27号 専決処分について（北青山二丁目道路整備工事（歩道拡幅）請負契約の変更）
令和4年3月15日に議決した「北青山二丁目道路整備工事（歩道拡幅）請負契約」について、契約金額2億9,760万6,100円を237万500円増額し、2億9,997万6,600円に変更する

●区長報告第28号 専決処分について（港区立北青山高齢者在宅サービスセンター等機械設備改修工事請負契約の変更）
令和4年3月15日に議決した「港区立北青山高齢者在宅サービスセンター等機械設備改修工事請負契約」について、契約金額2億284万円を110万円増額し、2億394万円に変更する

○労務単価引き上げ分の賃金への反映を区で把握しているか

○街路樹の伐採を保留したことによる工期への影響

●区長報告第29号 専決処分について（損害賠償額の決定）
令和4年6月29日福島県いわき市小名浜字辰日町79番地イオンモールいわき小名浜の自走式立体駐車場内において、庁有車が左折しようとしたところ、同駐車場の柱に接触し、当該柱の角を損傷させた事故について示談がまとまり、損害賠償額7万400円を、令和4年11月11日に専決処分

○職員が遠方に出張する場合の事故防止策

●議案第103号 港区情報公開条例の一部を改正する条例
「個人情報の保護に関する法律」の一部改正を踏まえ、規定を整備する

●議案第104号 港区情報公開・個人情報保護運営審議会条例
「個人情報の保護に関する法律」の一部改正を踏まえ、港区情報公開・個人情報保護運営審議会の組織及び運営に関し必要な事項を定めるため、新たに条例を制定する

●議案第105号 港区個人情報の保護に関する法律施行条例
「個人情報の保護に関する法律」の一部改正に伴い、条例で定めることとされた不開示情報を定めるほか、開示請求に係る手続について必要な事項を定めるため、新たに条例を制定する

●議案第106号 港区個人番号の利用並びに特定個人情報の保護及び提供に関する条例の一部を改正する条例

「個人情報の保護に関する法律」の一部改正に伴い特定個人情報の保護に関する規定を削るほか、区における個人番号を利用することができる事務を追加する

●議案第107号 港区情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例

「個人情報の保護に関する法律」の一部改正を踏まえ規定を整備するほか、審査対象に議会個人情報を加える

○個人情報保護運営審議会の開催頻度及び議事録の公開

○個人情報保護審査会と個人情報保護運営審議会の委員

●議案第114号 令和4年度港区一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出それぞれ12億3,234万8千円を追加し、総額をそれぞれ1,762億5,960万5千円とする

○带状疱疹ワクチン任意接種助成事業が助成率7割となった理由

○子ども医療費助成の増加要因

●議案第115号 工事請負契約の承認について（港区立赤羽小学校グラウンド整備及び港区立赤羽幼稚園等新築工事）

「港区立赤羽小学校グラウンド整備及び港区立赤羽幼稚園等新築」に伴う工事請負契約の承認を求める

●議案第116号 工事請負契約の承認について（港区立赤羽小学校グラウンド整備及び港区立赤羽幼稚園等新築に伴う電気設備工事）

「港区立赤羽小学校グラウンド整備及び港区立赤羽幼稚園等新築」に伴う電気設備工事の工事請負契約の承認を求める

●議案第117号 工事請負契約の承認について（港区立赤羽小学校グラウンド整備及び港区立赤羽幼稚園等新築に伴う機械設備工事）

「港区立赤羽小学校グラウンド整備及び港区立赤羽幼稚園等新築」に伴う機械設備工事の工事請負契約の承認を求める

○プールを全天候型にしなかった理由

○地域開放を見越したグラウンドの設備

●議案第118号 物品の購入について（パーソナルコンピューター等）

施設予約システム用情報機器の更新のため、パーソナルコンピューター63台、タブレット端末34台、プリンター36台を購入する

○物品をリースすることの比較検討

●議案第122号 港区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
区議会議員の期末手当の支給月数の改定等をする

●議案第123号 港区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例

区長等の期末手当の支給月数の改定等をする

○港区特別職報酬等審議会答申に記載されている意見

- 議案第 124 号 港区職員の給与に関する条例及び港区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
特別区人事委員会の勧告を受け、職員の給与及び会計年度任用職員の期末手当の支給月数の改定等をする
○若年層の年齢の範囲
○港区における現在の若手技術職の応募状況

- 議案第 125 号 港区職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例
フルタイム会計年度任用職員等に係る退職手当の支給要件を緩和するほか、規定を整備する
○条例に該当するフルタイム会計年度任用職員の数

- 議案第 127 号 令和 4 年度港区一般会計補正予算（第 5 号）
歳入歳出それぞれ 6,912 万 1 千円を追加し、総額をそれぞれ 1,763 億 2,872 万 6 千円とする

- 議案第 128 号 令和 4 年度港区介護保険会計補正予算（第 2 号）
歳入歳出それぞれ 759 万 1 千円を追加し、総額をそれぞれ 179 億 3,656 万 5 千円とする
○3月の期末手当の廃止が来年度になる理由



赤羽小学校
視察の様子

閉会中の委員会活動

◆主な報告事項

- ◇令和 4 年度港区外郭団体経営評価結果
- ◇札の辻スクエアの民間連携床に係る運営事業者の決定
- ◆行政視察
 - ・戦争の悲惨さ及び平和の尊さについて（那覇市）
 - ・戦争体験を風化させない取組及び平和への意識を醸成する取組について（南風原町）
 - ・戦争体験を忘れることなく未来へ語り継ぐための取組について（糸満市）
 - ・主体的に平和を築く意識を醸成する取組について（糸満市）

保健福祉

- 議案第 112 号 港区立障害者グループホーム条例の一部を改正する条例
障害者グループホームに利用料金制度を導入する
○負担割合ごとの人数及び利用料金制度導入による利用者の負担変更
○状況に応じた事業者への支援の考え方



元麻布保育園
視察の様子

閉会中の委員会活動

◆主な報告事項

- ◇高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施
- ◇港区障害者（児）日中一時居場所提供事業の実施
- ◆行政視察
 - ・こうのとりゆりかごについて（熊本市）
 - ・児童虐待防止のための相談支援の取組について（福岡市）
 - ・若者の相談支援の取組について（福岡市）

建設

- 議案第 108 号 港区立児童遊園条例の一部を改正する条例
古川さくら児童遊園を新たに設置する
○防災トイレ等の使用方法の周知
○古川沿いの転落防止柵の整備にあたり、親水性を高めるよう工夫する
- 議案第 109 号 港区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
都市計画が変更された北青山三丁目地区地区計画及び品川駅西口地区地区計画の区域内における建築物の制限を定める

- 北青山三丁目地区内のテラススタジオや広場におけるエリアマネジメント団体との連携
- 再開発事業に対する意見・要望

- 議案第 119 号 指定管理者の指定について（港区立一の橋公園）
一の橋公園の指定管理者を指定する
○指定管理者の職員を増やさずに管理運営していく方法
○近隣の町会や商店街との連携



古川さくら児童
遊園視察の様子

閉会中の委員会活動

◆主な報告事項

- ◇港区立一の橋公園自転車駐車場の整備スケジュール等の変更
- ◇用途地域等の一括変更
- ◆行政視察
 - ・歴史とまちづくりの両立について（佐賀市）
 - ・公園や広場、道路を中心としたにぎわいづくり及び災害対策も含めた都市基盤の整備及び駅前広場の整備計画について（岡山市）

区民文教

- 議案第 110 号 港区環境美化の推進及び喫煙による迷惑の防止に関する条例の一部を改正する条例
公共の場所で給餌による悪影響を発生させることを禁止する
○ふん被害の防止に向けた具体的な取組
○本条例改正案の運用の解釈を広く区民等に周知すること及び周知する時期
- 議案第 111 号 港区廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例
廃棄物処理手数料及び動物死体処理手数料を改定する
○次回の廃棄物処理手数料の改定時期
○特別区長会でのコロナ禍の影響を踏まえた議論の内容

- 議案第 113 号 港区立図書館条例の一部を改正する条例
台場図書館を新たに設置する
○台場区民センター図書室から台場図書館への移行に伴う区民周知
○台場図書館を設置することでの区民サービス向上につながる取組

- 議案第 126 号 港区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
特別区人事委員会の勧告を受け、幼稚園教育職員の給与の改定等をする
○引上げられた支給月数を勤勉手当に割り振る理由
○3月の期末手当を廃止することに伴う影響



芝五丁目交差点
視察の様子

閉会中の委員会活動

◆主な報告事項

- ◇みな得レシートキャンペーンへの支援
- ◇庁有自転車の交通事故の概要
- ◆行政視察
 - ・地球温暖化対策の取組について（名古屋市）
 - ・ロームシアター京都における文化芸術振興の取組について（京都市）
 - ・芸術文化センターを活用した文化芸術振興の取組について（西宮市）

特別委員会の活動記録

閉会中の委員会活動

- エレベーター等安全対策・新型コロナウイルス感染症対策
 - ◇区内感染者数の推移及びみなと保健所による主な取組状況
 - ◇新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況

- 東京 2020 大会レガシー
 - ◇令和 4 年度「お台場プラージュ」の開催報告
 - ◇東京 2020 大会 1 周年記念事業-TOKYO FORWARD-スポーツフェスタ等の開催報告

議案等の審議結果

令和4年第4回定例会 案件名		各会派の態度										議決結果
		議自 民 団	政み 策 会 議	公 明 団	共 産 団	都 民 の 会	ミ 街 ナ ク ト リ	ス マ イ ル 党	負 け な い 道 会	維 新 の 会	日 本 共 産 党	
区長報告 第17号	専決処分について（港区立赤羽小学校新築工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告 第18号	専決処分について（港区立赤羽小学校新築に伴う電気設備工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告 第19号	専決処分について（港区立赤羽小学校新築に伴う機械設備工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告 第20号	専決処分について（港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高浜等新築工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告 第21号	専決処分について（港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高浜等新築に伴う電気設備工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告 第22号	専決処分について（港区特定公共賃貸住宅シティハイツ高浜等新築に伴う機械設備工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告 第23号	専決処分について（（仮称）港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告 第24号	専決処分について（（仮称）港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備に伴う電気設備工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告 第25号	専決処分について（（仮称）港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備に伴う機械設備工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告 第26号	専決処分について（麻布十番一・二丁目道路整備工事（Ⅱ期）請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告 第27号	専決処分について（北青山二丁目道路整備工事（歩道拡幅）請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告 第28号	専決処分について（港区立北青山高齢者在宅サービスセンター等機械設備改修工事請負契約の変更）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
区長報告 第29号	専決処分について（損害賠償額の決定）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	承認
議案 第103号	港区情報公開条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第104号	港区情報公開・個人情報保護運営審議会条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第105号	港区個人情報の保護に関する法律施行条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第106号	港区個人番号の利用並びに特定個人情報の保護及び提供に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第107号	港区情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第108号	港区立児童遊園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第109号	港区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第110号	港区環境美化の推進及び喫煙による迷惑の防止に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第111号	港区廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第112号	港区立障害者グループホーム条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第113号	港区立図書館条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第114号	令和4年度港区一般会計補正予算（第4号） ●歳入歳出それぞれ12億3,234万8千円を追加し、総額をそれぞれ1,762億5,960万5千円とする。	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第115号	工事請負契約の承認について（港区立赤羽小学校グラウンド整備及び港区立赤羽幼稚園等新築工事）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第116号	工事請負契約の承認について（港区立赤羽小学校グラウンド整備及び港区立赤羽幼稚園等新築に伴う電気設備工事）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第117号	工事請負契約の承認について（港区立赤羽小学校グラウンド整備及び港区立赤羽幼稚園等新築に伴う機械設備工事）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第118号	物品の購入について（パーソナルコンピューター等）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第119号	指定管理者の指定について（港区立一の橋公園）	○	○	○	×	○	○	—	×	○	○	原案可決
議案 第120号	港区名誉区民の選定の同意について（桂 由美氏）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	同意
議案 第121号	港区名誉区民の選定の同意について（水谷 八重子氏）	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	同意
議案 第122号	港区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第123号	港区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	—	○	○	○	原案可決

令和4年第4回定例会 案件名		議自 民団	政 策 議	議公 明団	議共 産団	ス都 民の 会	ミ街 づくり	スマ イル 党	負 担 不 均 衡 に 対 し	維 新 の 会	日 本 共 産 党	議決 結果
議案 第124号	港区職員の給与に関する条例及び港区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第125号	港区職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第126号	港区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第127号	令和4年度港区一般会計補正予算(第5号) ●歳入歳出それぞれ6,912万1千円を追加し、総額をそれぞれ1,763億2,872万6千円とする。	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
議案 第128号	令和4年度港区介護保険会計補正予算(第2号) ●歳入歳出それぞれ759万1千円を追加し、総額をそれぞれ179億3,656万5千円とする。	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
請願4 第111号	「米軍ヘリポート基地に関する要請書」の内容変更を求める請願	×	×	×	×	○	×	—	○	○	○	不採択
請願4 第112号	介護保険制度の改善を求める意見書の提出に関する請願	×	○	×	○	×	×	—	×	×	×	不採択
請願4 第113号	区立元麻布保育園の医療的ケア児・障害児クラスに関する請願*	×	○	×	○	○	○	—	○	×	×	採択
発案4 第6号	港区議会の個人情報の保護に関する条例	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決
発案4 第7号	学校給食費の無償化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	原案可決

※スマイル党のマック赤坂議員は、本会議(12/2)を欠席したため、同日に採決した議案等について表決を行いませんでした。
*委員会内においては委員長裁決がありました。

皆さんから提出された請願

【審議した委員会】 総=総務常任委員会 保=保健福祉常任委員会
建=建設常任委員会 区=区民文教常任委員会 交=交通・環境等対策特別委員会

採択とした請願

保 区立元麻布保育園の医療的ケア児・障害児クラスに関する請願(令和4年11月25日受理)

不採択とした請願

総 「米軍ヘリポート基地に関する要請書」の内容変更を求める請願(令和4年11月25日受理)

保 介護保険制度の改善を求める意見書の提出に関する請願(令和4年11月25日受理)

継続審査とした請願

総 港区における特定遊興飲食店営業の指定地域追加願に関する請願(令和元年6月20日受理)

交 羽田空港増便による都心および港区の低空飛行ルート計画の撤回を含む再検討を国に求める請願(令和元年6月20日受理)

交 羽田空港新飛行経路の港区上空飛行に備えた港区航空事故災害対策計画の策定を求める請願(令和元年9月13日受理)

建 東京都市計画道路幹線街路環状第4号線にかかる港区立白金児童遊園敷地と港区立白金台幼稚園の敷地を東京都に譲渡しないで頂きたい事を求める請願(令和元年11月28日受理)

交 羽田新飛行経路の運用延期または再検討を求める請願(令和2年2月21日受理)

交 羽田空港新飛行ルートの見直しを国に求める請願(令和2年6月26日受理)

区 2030年CO2削減目標引き上げに関する請願(令和3年2月19日受理)

区 区有施設への再生可能エネルギー電気導入を求める請願(令和3年3月16日受理)

総 全国知事会が求める「米軍基地負担に関する提言」についての請願(令和3年6月10日受理)

区 騒音防止及び安全確保に関する請願(令和3年6月10日受理)

区 通学路安全確保に関する請願(令和3年6月10日受理)

建 港区赤坂7丁目計画に関する請願(令和3年9月10日受理)

区 区有施設へのEV充電設備設置を求める請願(令和3年9月10日受理)

区 庁有車への電気自動車(EV)導入を求める請願(令和3年11月26日受理)

保 港区児童相談所に関する請願(令和4年2月18日受理)

建 高輪築堤の情報の公開を求める請願(令和4年9月9日受理)



皆さんの声を区政に!

港区議会では、広く皆さんの意見や要望を請願として受け付けています。詳しくは、区議会事務局議事係までお問い合わせください。

【提出・問い合わせ】区議会事務局議事係 電話 03-3578-2915

お見舞い

- ❖ パキスタン・イスラム共和国では、令和4年6月中旬以降例年の雨量を大幅に上回る大雨が降り続いたことにより各地で大規模な洪水被害が報告され、数百万人が被災されました。11月7日に議長及び区長が駐日パキスタン・イスラム共和国大使館を訪問し、お見舞いと一日も早い復興を祈る気持ちをお伝えするとともに、お見舞金をお渡ししました。

ゆうきくみこ 港区議会議長(左)
タイムル・ゾルフィカール 臨時代理大使(右)



意見書を提出しました

●学校給食費の無償化を求める意見書

家庭が負担している教育費は、教材費や制服、体操着、学用品、給食費、修学旅行積立金などと多額です。なかでも平成30年度学校給食実施状況等調査によると、全国平均で小学校が年間に約48,000円、中学校が約54,000円と給食費が大きな負担となっています。

学校給食法第2条に定められている学校給食の目標の達成に向けて、学校では給食を通じた食育が行われてきました。その意義は大きく、教科学習とともに学校教育の大きな柱になっています。

コロナ禍、ここ最近の物価高騰の中で、区民の生活はますます厳しくなっています。東京都内においては、公立小中学校の給食費に対し、35自治体(18区6市4町7村)が公費で補助し、そのうち5自治体(1町4村)が無償とするなど、保護者への支援の取り組みの輪が広がってきています。

よって、港区議会は国会及び政府に対し、学校給食費の無償化を推進するため、より一層の自治体への支援を行うよう、強く要望します。



衆議院議長、参議院議長
内閣総理大臣、総務大臣
財務大臣、文部科学大臣 あて

常任委員会の所属変更

令和4年11月25日から

- ゆうき くみこ (自民党議員団)
区民文教常任委員会から総務常任委員会へ

- 清原 和幸 (自民党議員団)
総務常任委員会から区民文教常任委員会へ

◆この「区議会だより」は、新聞折り込みのほか、区の主な施設の窓口にも置いてあります。また、郵便局、公衆浴場、東京メトロ7駅、JR(浜松町・田町)2駅、ゆりかもめ5駅などに置いてあります。

◆個別送付も行っていますので、ご希望の方はご連絡ください。

◆「区議会だより点字版」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。「声の区議会だより」はホームページにも掲載しています。

【申し込み・問い合わせ】

区議会事務局議会広報担当 電話 03-3578-2920

あとながき

令和5年第1回定例会は2月中旬に開会する予定です。

編集委員

副議長 なかまえ 由紀

小倉 りえこ

兵藤 ゆうこ

なかね 大

熊田 ちづ子